

平成30年度 京都府病院事業会計決算の概要

令和元年7月26日
京都府健康福祉部
医療課
電話 075-414-4740

◆ 病院事業会計の決算の状況

(1) 収益的収支

- 入院患者数は、短期集中治療による入院期間の短縮や長期入院患者の地域移行等により1日当たり平均165人、対前年度比較で4人の減となり、外来患者数は、昨年度並み、1日当たり平均167人、対前年度比較で1人の減となりました。
- 収入は、救急患者の積極的な受入に伴い、平均在院日数が短縮し、一人当たりの入院診療報酬の増加などにより、過去3番目の医業収益(17億17百万円)を維持したことにより、収益的収支の収入全体で対前年度比0.5%減の25億14百万円となりました。
- 費用は、修繕費等の減により対前年度比0.5%減の25億15百万円となりました。
- この結果、収支差引は1百万円の純損失となりました。

区 分	30決算	29決算	増減 (30-29)
入院患者数(人/日)	165	169	△ 4
外来患者数(人/日)	167	168	△ 1
収入(百万円)	2,514	2,527	△ 13
うち 医 業 収 益	1,717	1,735	△ 18
うち 補 助 金	784	780	4
費用(百万円)	2,515	2,528	△ 13
うち 医 業 費 用	2,466	2,477	△ 11
差引(百万円)	△ 1	△ 1	0
うち 医 業 収 支	△ 749	△ 742	△ 7

※消費税及び地方消費税を除外した額である。

(2) 資本的収支

- 資本的収支は、企業債償還金等の縮小に伴い、支出は対前年度比42.6%減の1億7百万円となり、収支差引不足額は38百万円となりました。

区 分	30決算	29決算	増減 (30-29)
収入(百万円)	69	77	△ 8
支出(百万円)	107	186	△ 79
うち 建 設 改 良 費	71	86	△ 15
差引(百万円)	△ 38	△ 109	71

※消費税及び地方消費税を含む額である。

